

雨水調整池施設点検

株式会社 東海建設コンサルタント

〒410-0811 静岡県沼津市中瀬町 5-1

営業部：TEL055-931-0625 FAX055-932-7170

水工事業部：TEL055-931-7630 FAX055-935-5181

1. 背景と目的

河川管理施設である雨水調整池は、河川流域等における洪水調節により、下流域の洪水被害を軽減させるなどの目的を持つ重要な社会資本です。

これまでに官および民により多数の雨水調整池が建設され、民で建設した雨水調整池においては、官側に移管されるケースが多く、ほとんどの雨水調整池は、主に官により管理されています。

雨水調整池の機能は、貯水管理を適切に行うことで、下流域の洪水被害を軽減させていますが、雨水調整池の貯水機能が低下もしくは停止した場合、その流域において重大な浸水被害を発生させてしまいます。このため、集中豪雨等が多発する近年においては、雨水調整池の施設点検等の維持管理は、施設の管理者として軽視できない管理項目となっています。

その一方で、平成26年の会計検査において、都道府県等に対して、雨水調整池等に係る管理マニュアルを整備して、これに基づく適切な維持管理を行うことを周知徹底するとともに、地方整備局等においては、都道府県等の維持管理状況を把握することが要求されています。

このような状況を踏まえ、雨水調整池の適切な維持管理を計画的および継続的に実施することにより、雨水調整池の安全性及び機能性を長期にわたり保持することが求められています。



流入口の日詰り



調整池内のゴミの堆積

2. 基本方針

雨水調整池の維持管理は、長期的視点を踏まえ、より効果的・効率的に行う必要があります。

雨水調整池の維持管理は、計画の策定（P）、状態把握（D）、分析・評価（C）、対策（A）のPDCAサイクルにより行うとともに、維持管理において得られたデータを蓄積し、計画的な維持管理に反映することを基本とします。

なお、維持管理において得られたデータを共有し、より効果的・効率的に維持管理を行うため、データの蓄積においては、電子化したデータで系統的に整理・保存することを基本とします。

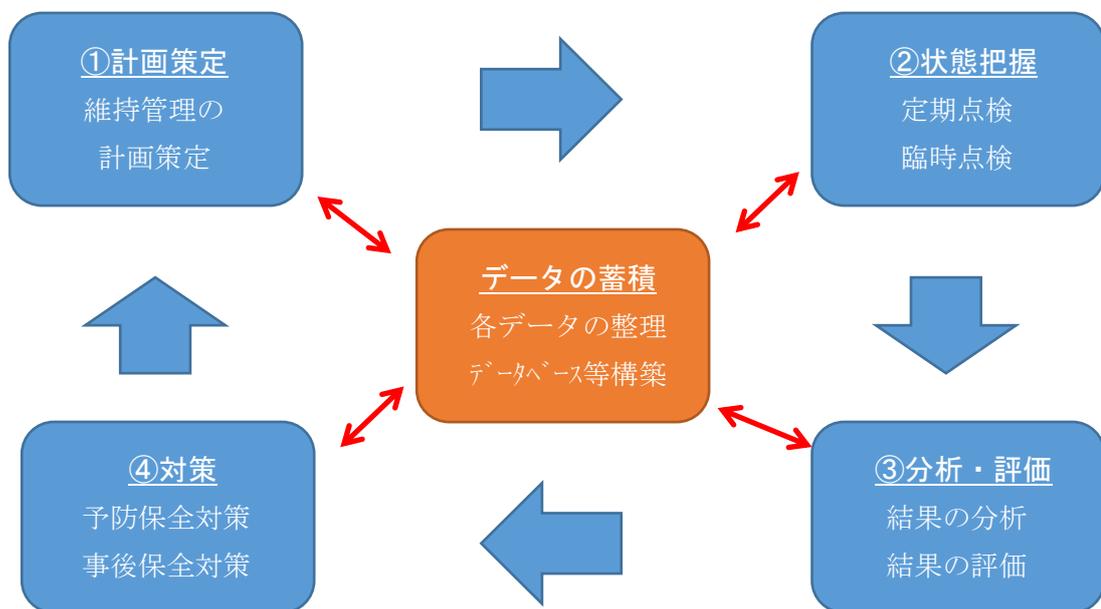


図.1 維持管理サイクルの構成図

3. 主な業務実績

発注者	業務名
南関東防衛局	東富士演習場内(28) 治山治水対策施設保全業務(巡回・監視業務)
南関東防衛局	東富士演習場内(27) 治山治水対策施設保全業務(巡回・監視業務)
南関東防衛局	東富士演習場内(26) 治山治水対策施設保全業務(巡回・監視業務)
東部農林事務所	平成 25 年度障害防止(治山治水) 東富士地区調査委託その 2
東部農林事務所	平成 24 年度障害防止(治山治水) 東富士地区調査委託その 2
東部農林事務所	平成 23 年度障害防止(治山治水) 東富士地区調査委託その 2
東部農林事務所	平成 22 年度障害防止(治山治水) 東富士地区調査委託その 2
南関東防衛局	東演習場内 (21) 治山治水対策施設保全業務
南関東防衛局	東演習場内 (20) 治山治水対策施設保全業務
南関東防衛局	東演習場内 (19) 治山治水対策施設保全業務

株式会社 東海建設コンサルタント